

HOT NEWS

雲仙復興事務所

平成23年12月9日

雲仙復興事務所 第7回技術セミナーで
「新技術活用・リスクアセスメントに係わる講習会」を開催！

発信元

雲仙復興事務所
建設専門官 氏名 児玉 幸三

雲仙復興事務所では島原半島を中心に、さらなる建設行政のレベルアップをめだし技術セミナーを開催しています。今回は、平成23年12月1日(木)第7回セミナーを開催しました。

開会にあたっては、田村事務所長が「技術向上の糧にしたい」と挨拶をし、第1講義は事務所職員による「新技術と加点制度」、第2講義は建設業労働災害防止協会長崎県支部指導員の末弘義守氏による「災害ゼロをめざしてリスクアセスメントの実施」というタイトルで行われました。会場には建設業者や行政機関から約60名が参加して、講師の話に熱心に耳を傾けていました。

○「新技術活用と加点制度」

・なぜ新技術を使うのか・当事務所と活用状況・加点制度・活用効果・活用促進

○「災害ゼロをめざしてリスクアセスメントの実施」

・なぜリスクアセスメントを実施するのか・危険予知との違い・後追いの安全管理から先取りの安全管理・4人の職務



満員の会場



「新技術活用と加点制度」の説明



「リスクアセスメント」の説明：末弘氏（建災防）

また、本講習会ではJCMの継続教育制度(CPDS)〈2ユニット〉を受けた講習会として開催しました。